

2023年(令和5年)8月20日 日曜日

高齢者福祉 関心深めて

NPOちいきの学校



同法人は、2020年か、地域の元気な高齢者が資格から地域の助け人を目指す。取得の必要がない介護助手「ちいすけ」事業として、社会への参加を促す活動に取り組んでいる。

「お熱いのでお気を付けてください」と利用者に声を掛けながら配膳をする水戸商業高校の生徒(左)＝水戸市堀町

長生園の利用者と商業に含まれて体を動かす水戸商業高校の斉藤江里佳さん(左)＝水戸市堀町

高校生が介護助手体験

水戸市と連携

高齢者との触れ合いを通じ、福祉への関心と理解を深めてもらおうと、水戸市とNPO法人ちいきの学校(同市、大久保泰子代表)が連携し、市内の高校生を対象とした介護の体験事業を初めて実施している。夏休み期間中に高校生28人が市内14の介護事業所でボランティアの介護助手として活動。県立水戸商業高校3年の君嶋陽妃さん(17)と斉藤江里佳さん(17)は同市堀町の介護老人福祉施設「長生園」で体験した。

「初めは不安だったが、話しかけると喜んでもらえてうれしかった」と笑顔。看護師を自指しているという君嶋さんは「貴重な体験ができた。今回だけでなく他の介護施設にも行ってみたい」と話した。

(白)登壇(左)

2023年(令和5年)8月28日(月) 茨城 22

「ちいすけ」高校生 介護で活躍

「夢につながる貴重な体験」



「ちいすけヤング」と呼ばれる高校生ボランティアが水戸市内の介護現場で活躍している。ちいすけとは「地域の助け人」の略でもっとも元気なシニア層に介護現場で働いてもらうため2020年度に水戸市とNPO法人「ちいきの学校」(水戸市鯉淵町)が始めた事業に参加者。その高校生版が今夏スタートした。【鈴木敏子】

ちいすけヤングは、長期 働いた。テニサービス利用 体験中の高校生が介護助手 者のレクリエーションに参 として介護施設を訪れ、専 加して話し相手になった 門的な技術や資格を必要と り、利用者との距離が近 しない作業を担う。8月初 り、夏休みの配膳をしたりし めの事前研修で高校生28人 た。利用者の中には喜びの 14事業所の希望をすり合 あり涙を流す人もいた。 わせ、夏休み中1〜2日の 参加したのは同校3年、 訪問日を決めた。 君嶋陽妃さん(17)と同 10日には県立水戸商業高 藤江里佳さん(17)。君嶋さ 校の生徒2人が介護老人福 さんは看護師を目指して 祉施設「長生園」(水戸市 とい、夢につながる体験 堀町)でボランティアを体 になるに参加した。「利

用者(話す時は目線を交 わせる)を意識した。重 重な経験になったので、 こと話した。

「この日はちいすけの生 園」にも長生園で働いて いた。元PTA講師の経験を生か し、歌の伴奏をしながらレクリエーションを主 導した。宮本さんは「利用者 は孫や孫のような存在に 話を聞かせるのもうれしいし、若い人に来て もこうした経験を積んでい てもらいたい」と歓迎した。

宮本さんのようにシニ ア層のちいすけは、養成講座 を受講後、介護助手として パートなどで働く。これま で約250人が受講し、 現在は27人が働いていると いう。ちいきの学校は今後、 取り組みを県内の他の自治 体に広げていく計画で、城 里、大洗両市で養成講座の 開催を予定している。

高校生のちいすけヤング は、今後も長期休暇中に活 動する。ちいきの学校事務 局で介護福祉士でもある小 林信彦さん(43)は「福祉や 介護に関わったことのある 人を増やすことが、福祉人 材の獲得につながる。参加 してくれた高校生が施設で 知った高齢者と継続的に 交流できるようにしたい」と期待を寄せる。

次回 12月(冬休み前)に開催予定



令和5年度 活動報告③



ちいセン

学校支援ボランティア養成

=ちいきの先生

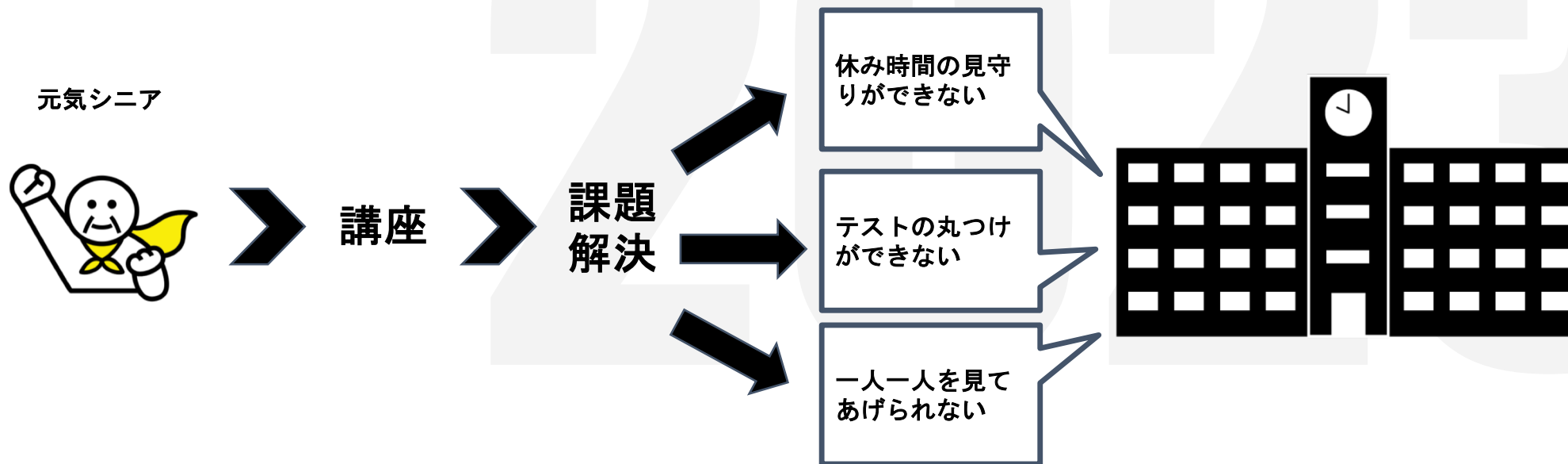


ちいきの学校

■元氣シニアと小学校の課題解決をマッチング

対象：笠間市小学校

課題：教員不足 → 過重労働／教育が行き届かない



令和5年度 今後の予定

6/30 体験・養成講座（シニア16名）
7/18 実際の授業（算数）（シニア5名）



ちいセン養成講座

シニアのチカラで子どもを元気に！



近隣在住の
概ね 60 歳
以上の方

学校支援ボランティア

ちいきのセンセー
養成講座

9/00 曜

9 時～11 時

会場 笠間市立友部第二小学校
笠間市平町 1718-93

P 有

らーめんげんき屋
友部駅前通り店の
南側の空き地を
ご利用ください



プログラム (予定)

9:00 会場集合
9:10 ちいセン養成講座
9:45 ちいセン体験
10:30 休憩
10:40 ふりかえり
11:00 終了



ちいセンとは？

ちいきのセンセーの略で、子どもたちの学びをサポートする学校支援ボランティア集団です。養成講座を受けることにより、今の子どもたちの実情を知り、ボランティアとしての心得を会得しています。

もちもの… 飲物、うわばき（運動靴）、動きやすい服装

申込／お問合せ NPO 法人 ちいきの学校 080-6862-5402（小堀）



ちいきの学校

水戸市 委託事業

水戸市中学校 7校 約740名への
「認知症サポーター養成講座」
を9月から受託



令和5年度 今後の予定

月	日	学校名	参加人数
9	29	水戸市立第二中学校	95
10	11	水戸市立第三中学校	120
	20	水戸市立内原中学校	117
11	10	常盤大学智学館中等教育学校	40
	22	水戸市立第一中学校	111
12	6	茨城大学教育学部附属中学校	143
	8	水戸市立常澄中学校	110+保護者

